

給湯加圧装置

日本水道協会認証品

給湯機器、太陽熱温水器の加圧用に。

● 特長

PH-203GTの特長

- 日本水道協会認証品（認証番号：Z-67）
- シールレスポンプ&DCブラシレスモーターの採用によりメンテナンス軽減*
※シールレス構造で、メカニカルシール、ベアリングの消耗部品がないため交換が不要です。
- 高圧力型・高温型電気温水器対応（3階給湯・90℃）
- コンパクト（従来機種：PH202GT体積比 約53%）・低騒音（40～42dB）

● 用途

- 給湯機器、太陽熱温水器等の給湯加圧用に
- ビル・マンション上層階のブースターポンプとして
- 2～3階給湯用に

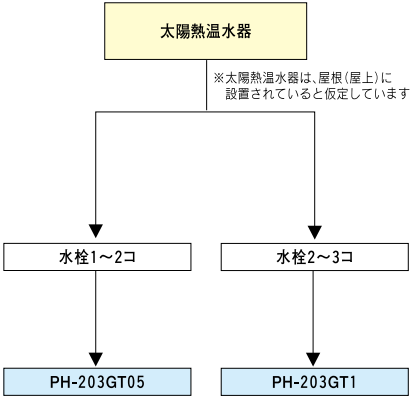
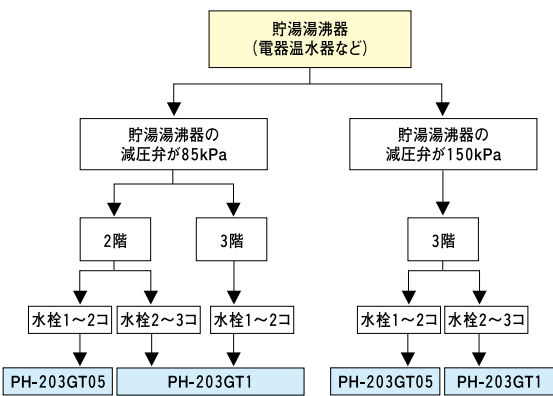


給湯加圧装置 家庭用
PH-203GT05
希望小売価格
72,450円 (税抜69,000円)
最高使用水温90℃

給湯加圧装置 家庭用
PH-203GT1
希望小売価格
93,450円 (税抜89,000円)
最高使用水温90℃

■ 機種選定の目安

※この目安は、一定条件を想定しましたので実際の条件に合わせて機種選定をお願いします。

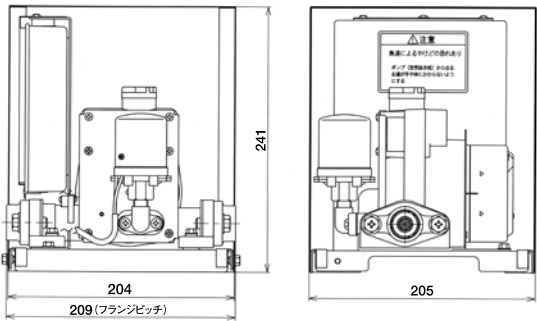


施工上のご注意

- 湯量調整バルブを必ず取り付けてください。また、配管工事は、各水道局の指導に従ってください。
- 設置現場に合わせて、圧力スイッチの設定を行ってください。

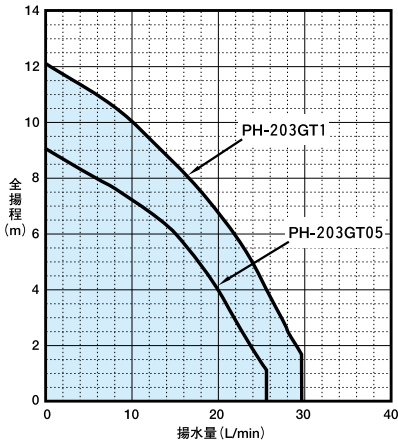
■ 寸法図 (単位:mm)

● PH-203GTタイプ



■ 性能曲線

● PH-203GTタイプ



■ 仕様一覧

型 式		PH-203GT05		PH-203GT1	
項 目					
制 御 方 法		圧カスイッチ+フロースイッチ方式			
口 径		20A(3/4B)			
ポ ン プ	形 式	シールレスポンプ			
	標 準 揚 程	m	6	10	
	水 量	L/min	15	10	
	最低押込圧	kPa	30		
	最大押込圧	kPa	200		
フロースイッチ	起 動 流 量	L/min	3.0		
	停 止 流 量	L/min	1.5		
圧カスイッチ	起 動 圧 力	kPa	可変 60～210(初期設定圧100)		
	停 止 圧 力	kPa	可変110～270(初期設定圧150)		
電 動 機	形 式	DCブラシレスモーター			
	出 力	W	50	100	
	電 源	V	単相・100		
	定格消費電力	W	68	105	
	運 転 電 流	A	0.8	1.6	
電 動 機 保 護 装 置		電流式モーター焼損防止器			
ス ト レ ー ナ		ストレーナ内蔵(吸込フランジの奥)			
外形寸法(幅×奥行×高さ)		mm	209×205×241		
製 品 質 量		kg	5.2		
使用可能最高水温		℃	90		
設 置 場 所		屋外・屋内使用可			
騒 音		dB	40	42	
電 源 コ ー ド		m	2.2		
希望小売価格(工事費別)			72,450円(税抜69,000円)	93,450円(税抜89,000円)	

※押込圧とはポンプの一次側にかかる圧力のことです。 ※単位は国際単位系を採用しています。

■給湯加压装置設置例 (PH-203GT タイプ)

※貯湯湯沸器〔太陽熱温水器、電器温水器（エコ給湯を含む）、石油ボイラー〕以外に使用しないでください。

●標準配管例

●貯湯湯沸器の出湯側に、空気分離器と負圧弁付空気抜弁を必ず取り付けてください。（給湯加压装置が空気を吸わないように）
※下記「関連部材」ご参照。

●減圧弁は貯湯湯沸器と同じくらいの高さに設置してください。

●設置前に出湯量を確認してください。

●給湯湯沸器に付属している説明書をよく読んで配管してください。
※ステンレス仕体の電器温水器では、押込圧が低い場合、負圧弁付空気抜弁が必要となります。

●給湯配管は、脱酸銅管を使用してください。サビの出る配管材（鉄管など）を使用しないでください。

●減圧弁のフィルターおよび給湯加压装置内ストレーナは、定期的に清掃してください。

●給湯側水栓、全開時の湯の出かたを確認してください。（空気が混入していないかどうか）

●給湯加压装置の吸込側、吐出側配管には、バルブを必ず設けてください。

●配管の際、吸込側配管内の切りくずなど、ごみを十分洗い流してください。

●水抜きバルブは必ず設けてください。

●配管上にストレーナが設置されている場合は、給湯加压装置内ストレーナをはずして使用してください。

●混合水栓をご使用の場合、給湯加压装置の吐出側配管に逆止弁を必ず取り付けてください。（混合水栓の逆圧が給湯加压装置に加わらないように）

●貯湯湯沸器の給湯加压用配管例

●給湯加压装置からシャワーまでの高さは、⑧以下にしてください。

●減圧弁⑧のセット圧が 100kPa より高い場合、給湯加压装置に圧力スイッチ起動圧力の初期設定値 [100kPa] 以上の押込圧力がかかり、起動しませんので、圧力スイッチの起動圧力を上げてください。

●配管上にストレーナが設置されている場合は、給湯加压装置内ストレーナをはずして使用してください。

●水抜きバルブは必ず設けてください。

減圧弁の セット圧	⑧	圧力スイッチ 起動圧力の調整値
85kPa	8.5m	100kPa (初期設定)
100kPa	10m	110kPa
150kPa	15m	160kPa
170kPa	17m	180kPa

●太陽熱温水器の給湯加压用配管例

●給湯加压装置から太陽熱温水器までの高さ③は 3m 以上 15m 以下、給湯加压装置からシャワーまでの高さは ③以下にしてください。

●給湯加压装置から太陽熱温水器までの高さが 9m 以上の場合、給湯加压装置に圧力スイッチ起動圧力の初期設定値 [100kPa] 以上の押込圧力がかかり、圧力スイッチではポンプが起動しませんので、圧力スイッチ起動圧力を上げてください。

●給湯加压装置から太陽熱温水器までの高さが 7m 以下 (PH-203GT1 の場合は 4m 以下) の場合、給湯加压装置の吐出圧力が、圧力スイッチ停止圧力の初期設定値 [150kPa] 以上にならないため、ポンプが停止しませんので、圧力スイッチ起動圧力を下げてください。

●配管上にストレーナが設置されている場合は、給湯加压装置内ストレーナをはずして使用してください。

●水抜きバルブは必ず設けてください。

③	圧力スイッチ 起動圧力の調整値
6m	70kPa
8.5m	100kPa (初期設定値)
10m	110kPa

■関連部材 (市販品)

●空気分離器（エアセパレーター）

推奨品 兼工業(株)製 KS201

・配管口径(20A)
・弁取付口径(13A)

●負圧弁付空気抜弁

推奨品 兼工業(株)製 KWN-13V

〔弁取付口径(13A)〕